



「道の駅」の第55回登録について

～東北の「道の駅」に新たに1駅が追加され、170駅となります～

このたび、「道の駅」第55回登録により、全国では新たに6駅(うち東北で1駅)が追加されましたのでお知らせします。

なお、今回の登録により、全国の「道の駅」は1,193駅、東北では170駅となります。

今回の登録において、東北では以下の1箇所追加されました。(別添資料参照)

駅名	設置箇所	路線名
ふくしま	<small>ふくしまけんふくしましおおざそうあざつきざき</small> 福島県福島市大笹生字月崎1番地の1	主要地方道 <small>かみなぐらいいざかだてせん</small> 上名倉飯坂伊達線

「道の駅」の情報については東北「道の駅」ホームページでご覧になれます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/Michi-no-Eki/thk-index.html>

<発表記者会：宮城県政記者会、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会>

<問い合わせ先>

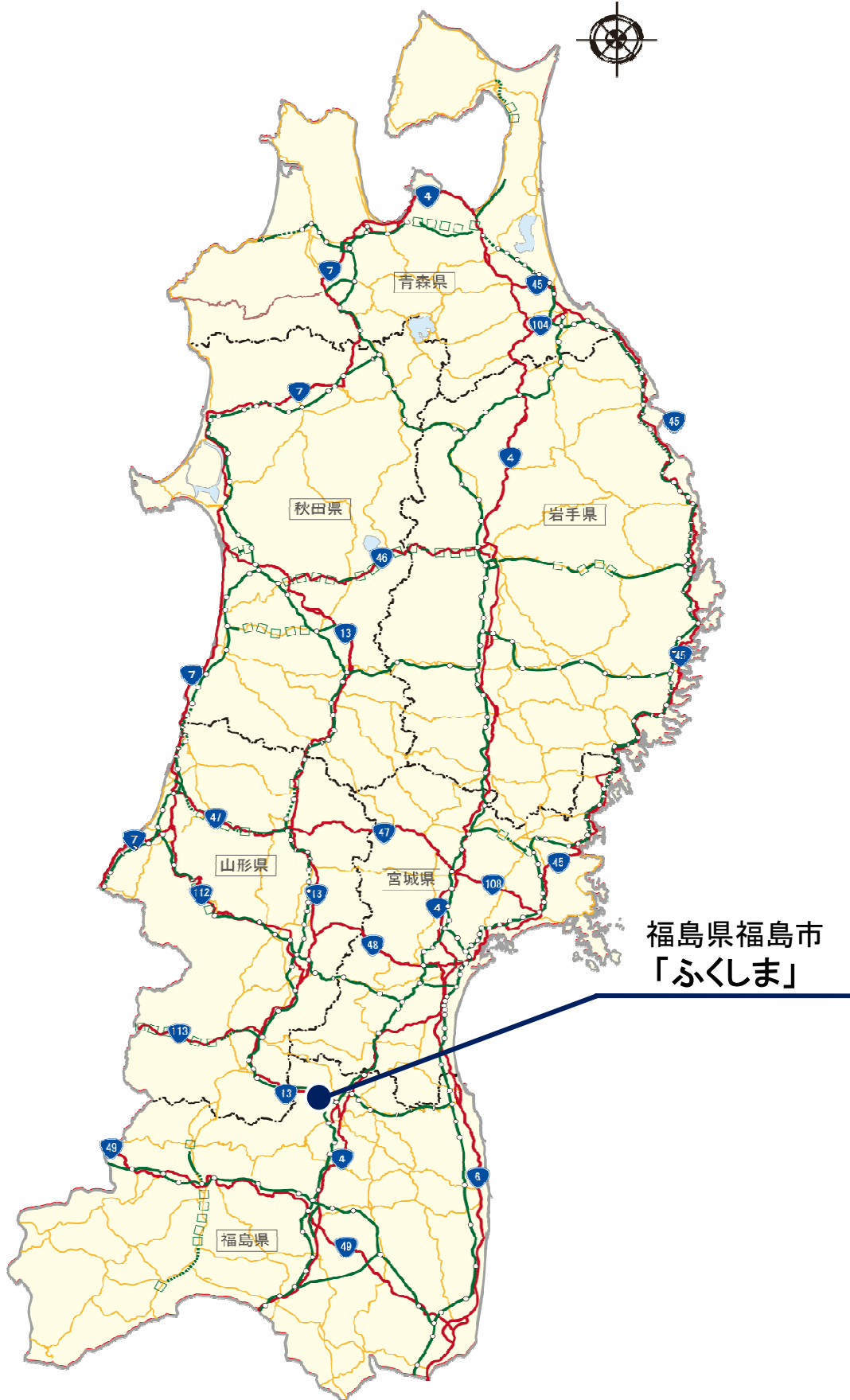
国土交通省 東北地方整備局 道路部
交通対策課 課長 とのさき 外崎 たかひろ 高広 (内線:4511)

電話:022-225-2171(代表)

東北管内「道の駅」 第55回 新規登録箇所

(令和3年6月)

N



福島県福島市
「ふくしま」

道の駅「ふくしま」

◆路線名：主要地方道 かみなぐらいいざだ てせん 上名倉飯坂伊達線

◆所在地：福島県福島市大笹生字月崎1番地の1
ふくしまけん ふくしまし おおぞうあざ つきざき

◆面積および施設等

- ・面積：27,562㎡
- ・施設：駐車場317台、トイレ50器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、屋内こども遊び場、多目的広場、ドッグラン、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和4年度

◆特徴

- ・「高速交通網の結節点」として「集客・交流」「情報発信」「地域産業」の新たな拠点施設を整備
- ・「木質感溢れる屋内こども遊び場」等の整備により、地域の子育て世代の応援やこども連れの道路利用者への休憩機能を強化
- ・レンタサイクル（E-バイク）を整備し、通称「フルーツライン」周辺の果樹畑等地域資源を活かしたサイクルツーリズムを展開

イメージパース

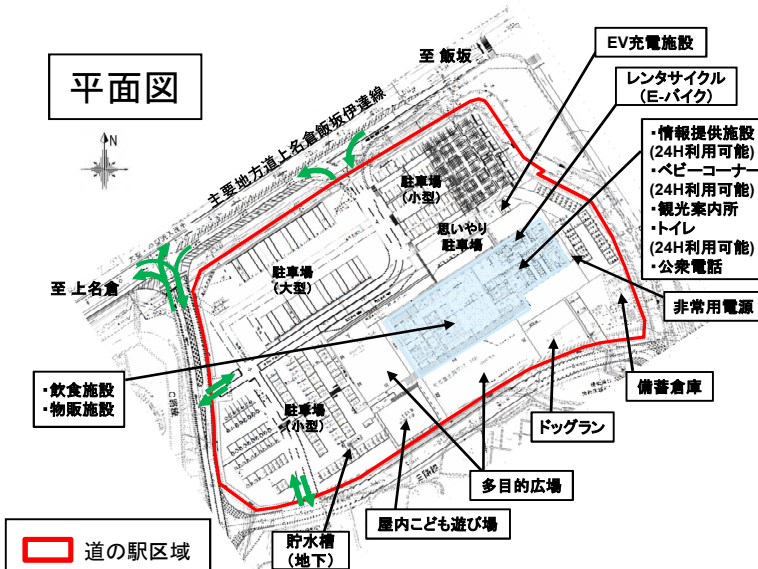


位置図



出典：地理院地図に道の駅の位置等を追記して掲載

平面図



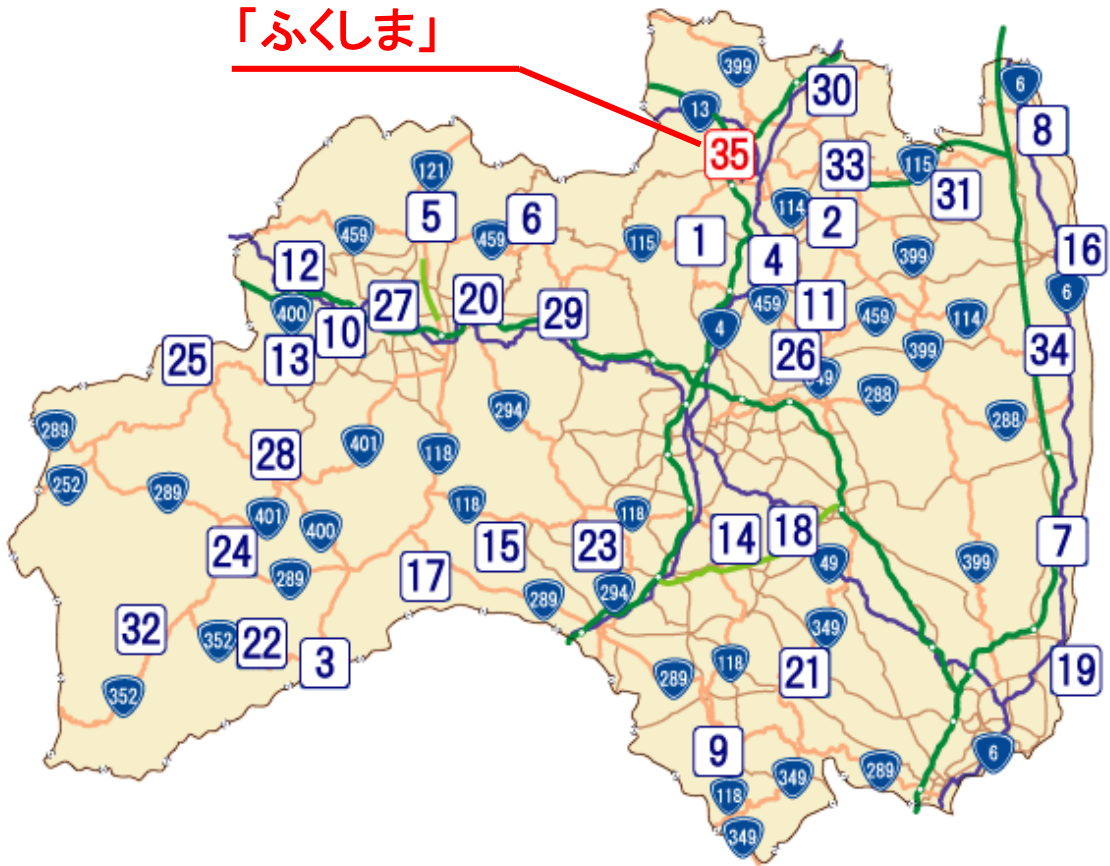
位置図





福島県内の「道の駅」

「ふくしま」



1	つちゆ	115	19	よつくら港	6
2	川俣	114	20	ばんだい	7
3	たじま	121	21	ふるどの	349
4	安達	4	22	番屋	352
5	喜多の郷	121	23	季の里天栄	294
6	裏磐梯	459	24	きらら289	289
7	ならは	6	25	奥会津かねやま	252
8	そうま	6	26	さくらの郷	349
9	はなわ	118	27	あいづ 湯川・会津坂下	49
10	会津柳津	252	28	からむし織の里しょうわ	400
11	ふくしま東和	349	29	猪苗代	115
12	にしあいづ	49	30	国見 あつかしの郷	4
13	尾瀬街道みしま宿	252	31	いいたて村の道の駅までい館	12
14	たまかわ	204	32	尾瀬檜枝岐	352
15	羽鳥湖高原	37	33	伊達の郷りょうぜん	115
16	南相馬	6	34	なみえ	6 114
17	しもごう	289	35	ふくしま	
18	ひらた	49			

令和 3年6月11日
道路局企画課

「道の駅」の第55回登録について

～今回6駅が登録され、全国で1,193駅となります～

今回、市町村より申請のあった6駅を、新たに「道の駅」として登録することにしました。これにより、全国の道の駅は、合計で1,193駅になります。

「道の駅」は、平成5年の制度創設以来、四半世紀が経過し、国土交通省では、2020年からは第3ステージ「地方創生・観光を加速する拠点」として位置づけられており、新たに加わった道の駅とともに取組みを進めてまいります。

(1) 道の駅の登録数

1,187駅（これまで）+6駅（今回）=合計 1,193駅

※前回は令和3年3月に7駅登録

(2) 道の駅の登録について

道の駅は、市町村等からの申請に基づき、国土交通省道路局で、要件を満たすものを、道の駅として毎年登録しています。

道の駅の主な要件については、以下の通りです。

・無料で24時間利用できる

① 十分な容量を持った駐車場

② 清潔なトイレ（原則、洋式）

③ 子育て応援施設（ベビーコーナー等）

があること。

・道路及び地域に関する情報を提供する施設があること。

・文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設があること。

・施設及び施設間を結ぶ主要経路のバリアフリー化がされていること。

※全国の「道の駅」の一覧については、以下のURLを参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/list.html>

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 企画課 評価室 神田・山口（内線：37552、37558）

代表(03)5253-8111 直通(03)5253-8485 FAX(03)5253-1618

新たに「道の駅」に登録する箇所一覧（6箇所）

	都道府県	申請者	駅名	設置箇所	路線名	道路種別	整備手法	オープン予定
1	福島県	福島市	ふくしま	福島県福島市大笹生字月崎1番地の1	主要地方道上名倉飯坂伊達線	主要地方道	一体	令和4年度
2	茨城県	笠間市	かさま	茨城県笠間市手越22番地1	一般国道355号	補助国道	一体	令和3年度
3	富山県	黒部市	KOKOくろべ	富山県黒部市堀切925番地1	一般国道8号	直轄国道	一体	令和3年度
4	奈良県	奈良県	なら歴史芸術文化村	奈良県天理市杣之内町	一般国道25号	補助国道	一体	令和3年度
5	徳島県	鳴門市	くるくる なんと	徳島県鳴門市大津町備前島字蟹田の越338番地1	一般国道11号	直轄国道	一体	令和4年度
6	沖縄県	国頭村	やんばる パイナップルの丘 安波	沖縄県国頭郡国頭村字安波1089番地7	主要地方道 国頭東線70号	主要地方道	単独	令和3年度

注1) 道の駅の整備手法には、道路管理者と市町村長等で整備する「一体型」と市町村で全て整備を行う「単独型」の2種類あり、上表「整備手法」欄では、「一体」「単独」と記載しています。

「道の駅」第55回登録箇所（6箇所）



道の駅「ふくしま」

- ◆路線名：主要地方道 かみなぐらいいざかだ てせん 上名倉飯坂伊達線
- ◆所在地：福島県福島市大笹生字月崎1番地の1
ふくしまけん ふくしまし おおざそう あざつきざき
- ◆面積および施設等

- ・面積：27,562㎡
- ・施設：駐車場317台、トイレ50器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、屋内こども遊び場、多目的広場、ドッグラン、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

- ◆オープン予定：令和4年度

◆特徴

- ・「高速交通網の結節点」として「集客・交流」「情報発信」「地域産業」の新たな拠点施設を整備
- ・「木質感溢れる屋内こども遊び場」等の整備により、地域の子育て世代の応援やこども連れの道路利用者への休憩機能を強化
- ・レンタサイクル（E-バイク）を整備し、通称「フルーツライン」周辺の果樹畑等地域資源を活かしたサイクルツーリズムを展開

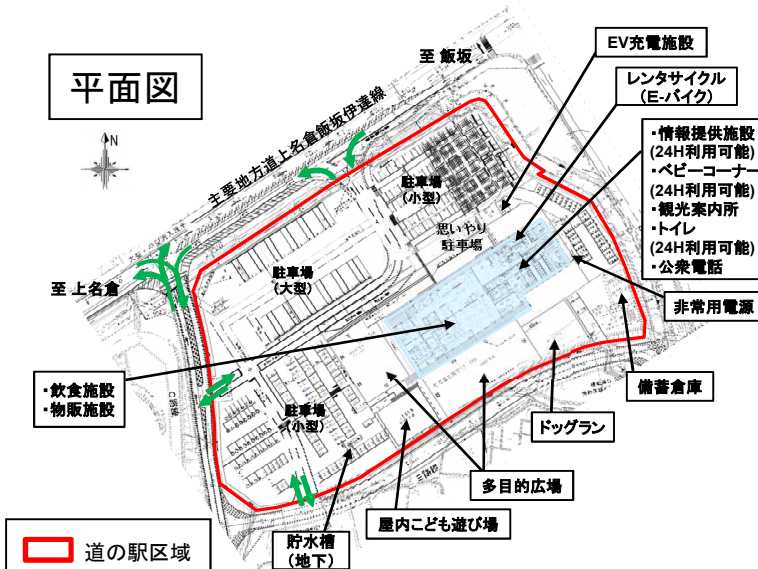
イメージパース



位置図



平面図



位置図



道の駅「かさま」

◆路線名：一般国道355号
いばらきけん かさまし てごし

◆所在地：茨城県 笠間市手越 22番地 1

◆面積および施設等

- ・面積：35,365㎡
- ・施設：駐車場173台、トイレ32器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆電話、公衆無線LAN、キャンピングカーサイト、物販施設、飲食施設、多目的広場、芝生広場、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和3年度

◆特徴

- ・地元農産物を活用した商品の販売及び県内の大学や市内の高校との連携により、地元農産物を使った新たな商品開発を行い、地域活力の活性化等の「地域を元気にする道の駅」
- ・高速道路や鉄道と連携した交通結節点機能と街のゲートウェイとしての機能を持ち、また、災害時は発電機・備蓄倉庫・ヘリポートを持つ災害拠点としての機能を持つ。

イメージパース



位置図

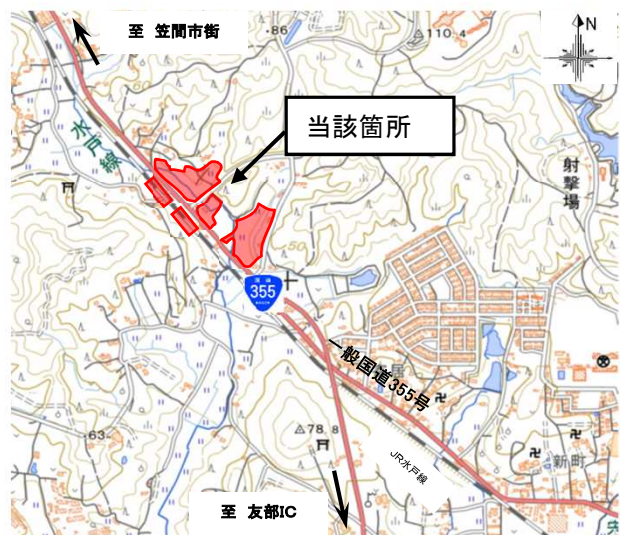


出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/>)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/>)

道の駅「くるくるなると」

◆路線名：一般国道11号

とくしまけん なるとし おおつちようびぜんじまあざ かにた こし

◆所在地：徳島県鳴門市大津町備前島字蟹田の越338番地1

◆面積および施設等

- ・面積：17,971㎡
- ・施設：駐車場171台、トイレ24器、情報提供・休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、加工室、体験交流研修室、屋内プレイルーム、屋外交流広場、子どもの遊び場、芝生広場、展望デッキ、バス停、レンタサイクル、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和4年度

◆特徴

- ・農商工連携による「鳴門ブランド」の構築や食文化の情報発信等による「食」の拠点として整備。地域商社としての地場産品、名産品の販路開拓による産業振興を促進
- ・交通結節点の立地を活かし、周辺のエリアを繋ぐ地域交通、観光のハブ拠点として整備
- ・高齢者の交流活動や子育て世代の憩いの場の提供等、多世代・地域間交流を促進
- ・新たな防災思想「フェーズフリー」の考えを参考に、シームレスな道の駅を創出

イメージパース

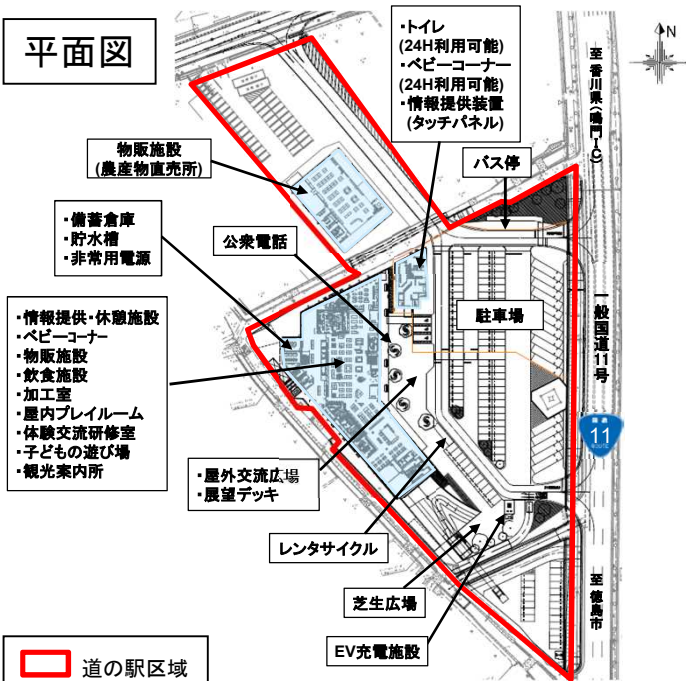


位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)

道の駅「やんばるパイナップルの丘 安波」

◆路線名：主要地方道 くにがみひがしせん 国頭東線70号

◆所在地：おきなわけん くにがみぐん くにがみそんあざあ は 沖縄県 国頭郡 国頭村字安波 1089番7

◆面積および施設等

- ・面積：9,891㎡
- ・施設：駐車場45台、トイレ13器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、休憩・飲食施設、木工房、多目的スペース、キッズスペース、森林散策路、観察棟、EV充電施設
- ・整備手法：単独型

◆オープン予定：令和3年度

◆特徴

- ・やんばる国立公園「東部地域の観光窓口」をになう周辺観光の拠点として整備
- ・地域資源を活用した「6次化拠点施設」による食や自然を通じた地域との触合いを醸成
- ・多目的スペースの整備による地域と都市との交流促進

イメージパース

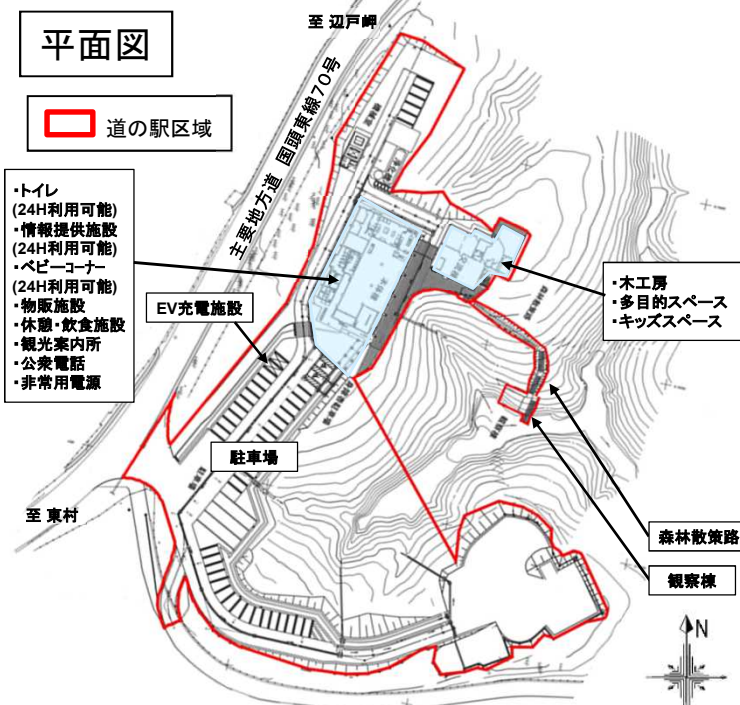


位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)